

交流拠点都市～観光立市～

げんき みね。

12

2013
No.117

めざせ！ 世界ジオパーク

美祢ジオパーク構想

“白” “黒” “赤” を巡る旅

広報 げんきみね。

発行・編集 美祢市地域情報課

〒759-2292 美祢市大嶺町東分326-1

☎0837(52)1128

☎0837(53)1959

✉jouhou@city.mine.lg.jp

☑http://www2.city.mine.lg.jp



交流拠点都市
美祢市
MINE CITY



ゆるキャラお披露目

～現在愛称公募中～

10月27日日 第6回銅山まつりにて

美祢市発展の功労者を表彰

美祢市功労者表彰は、市の発展のために尽くされ、自治・社会事業などの分野において他の模範となる成績・業績の優秀な人や社会公共のために多額の寄附をされた人に贈られるものです。

11月7日(木)、第6回目の美祢市功労者表彰式を市役所議事堂で行い、5人に表彰状又は感謝状を贈りました。受賞された人のご功績を紹介します。



前列左から
日本労働組合総連合会山口県連合会（会長杉本郁夫氏）、
村田市長、秋山市議会議長、
牛尾静子氏

後列左から
廣澤洋海氏、真瀬真佐子氏、
松岡正治氏

社会事業功労者

日本労働組合総連合会山口県連合会
すぎもと いくお
杉本 郁夫 氏（山口市）

「山口県の宝 秋吉台を守ろう」を合い言葉に秋吉台の環境保全を目的として、各関係団体に呼びかけ10年間山焼きの延焼止めである火道切り（草刈りボランティア）の活動に尽力されました。

又、秋吉台周辺地域住民の高齢化に伴い、火道切り作業の存続が危ぶまれる中、貴団体の活動は秋吉台を守る貴重な一翼を担っておられ、秋吉台環境保全活動に寄与された功績は誠に顕著であります。

文化功労者

ひろざわ ひろみ
廣澤 洋海 氏（西厚保町）

籠目の技術を駆使した香炉などの作品が、国内外に認められており、又、小学校児童への陶芸教室を実施され、陶芸に親しむ普及活動にも尽力されており、芸術の普及に寄与された功績は誠に顕著であります。

多額寄附者

うしお しずこ
牛尾 静子 氏（大嶺町）

社会公共のため美祢市に100万円を寄附されました。

衛生功労者

ませ まさこ
真瀬 真佐子 氏（大嶺町）

学校薬剤師として、34年の永きにわたり、学校保健委員の一員として学校の環境衛生に関する各種検査を実施するなど、児童・生徒が安全・安心に過ごすことができるよう学校の環境衛生、生活指導、健康指導に尽力されました。

又、薬物から身を守るための正しい知識の普及活動にも積極的に取り組まれており、学校保健の振興発展に寄与された功績は誠に顕著であります。

優良勤労者

まつおか まさはる
松岡 正治 氏（秋芳町）

昭和55年7月に秋吉台自然動物公園に入社以来、33年の永きにわたり、動物部及び食堂課業務に精励されました。

人望が厚く、真面目な人柄をもって同僚、後輩の指導も積極的に取り組まれ、又、食堂課においては、地元特産物を使用した新メニューを開発され、観光産業の発展に尽力された功績は誠に顕著であり、他の社員の模範であります。

問合せ先 総務課 ☎0837(52)1111

平成25年秋の叙勲・褒章受章者

【地方自治功労】 旭日双光章 松原 忠志 氏 (元美祢市議会議員)



松原さんは、昭和62年4月から旧美祢市議会議員として、4期と2年(18年)の永きにわたり、美祢市議会副議長などを歴任し、高邁な政治信念を持って美祢市の経済基盤、教育文化及び社会福祉の向上に多大な貢献をされました。

この度永年の功績を認められての受章となりました。

【業務精励(ホームヘルパー)】 黄綬褒章 岡崎 栄子 氏 (美東町)



平成25年度秋の褒章で、美祢市社会福祉協議会の岡崎さんが黄綬褒章を受章されました。

岡崎さんは社会福祉協議会で訪問介護員として勤務され、利用者を第一に考えて職務にあたられた永年の功績を認められて受章されました。

受章に対して、「職場の上司や同僚の皆さんの協力に支えられての受章です。」とコメントをされました。

【消防功労】 瑞宝単光章 伊勢野 新次 氏 (元美祢市消防団 分団長)



伊勢野さんは、昭和31年美祢市消防団に入団以来、消防団員として33年間、数多くの災害現場で活躍をされました。分団長を拝命後は消防団活動を円滑に遂行するために尽力され、火災予防思想の普及など多年の経験を遺憾なく発揮され、地域住民に信頼される消防に多大な貢献をされました。

平成25年高齢者叙勲

【地方自治功労】 旭日双光章 故 金子 一雄 氏 (元美祢市議会議員)

地方自治での永年の功績を認められ、故金子一雄さん(伊佐町)が、旭日双光章を受章されました。

金子さんは、昭和58年から旧美祢市議会議員として4期16年の永きにわたり、総務企業委員会委員長などを歴任され経済基盤、地域医療の向上に貢献されました。

また、美祢市農業委員も歴任されており、美祢市の生活基盤の向上に尽力されました。

【地方自治功労】 旭日双光章 小田 三吉大 氏 (元美祢市議会議員)

地方自治での永年の功績を認められ、小田三吉大さん(東厚保町)が旭日双光章を受章されました。

小田さんは、昭和58年から旧美祢市議会議員として4期16年の永きにわたり、建設経済委員長などを歴任され雇用の創設による経済基盤の向上に貢献されました。

また、美祢市農業委員も歴任されており、美祢市の生活基盤の向上に尽力されました。

講演会 (IODP×美祢ジオパーク構想)

IODP(国際深海科学掘削計画)キャンペーン in 山口 -「ちきゅう」が解き明かす地球の姿-

「ちきゅう」とは、海底下7,000メートルまで孔(あな)を掘ることができる船のことです。

「ちきゅう」は、地球内部を探索することで、巨大地震発生の仕組みを解き明かす研究などに使われています。

今回の講演会では、IODP(国際深海科学掘削計画)と呼ばれる世界26カ国が参加する国際研究プロジェクトの内容を踏まえ、秋吉台との関連性について第一線で活躍する研究者からお話を伺います。また、実際に紀伊半島沖で掘削中の「ちきゅう」との衛星ライブ中継もあります。引き続き午後からは、美祢ジオパーク構想の魅力を紹介するので、この機会にぜひお越しください。

日 時 12月23日(祝) 10時30分~15時

場 所 秋吉台科学博物館 第1講座室 美祢市秋芳町秋吉1237-938

※詳細は、同封のチラシをご覧ください。

問合せ先 世界ジオパーク推進室 ☎0837(63)0055



下関市・美祢市消防指令センター運用開始式

安全な暮らしのために365日、24時間、住民の安全を守ります

10月25日(金)、下関市消防局新消防庁舎にて、下関市・美祢市消防指令センターの運用開始式を挙りました。

消防指令センターは美祢市・下関市からの119番通報の受信や消防車・救急車の無線管制などの通信指令業務の運用を共同で行います。

美祢市・下関市共同で指令センターの運用を行うことで、業務の効率化が図られるとともに、消防本部の連携及び情報の共有が可能となり、隣接地域や大規模災害時の相互応援体制が充実強化されます。



中尾下関市長と握手を交わす村田市長

○119番の受付場所が変わります

これまで美祢市内からの119番通報は美祢市消防本部で受け付けていましたが、今後は全て消防指令センターで受け付けます。

○新システムの機能

・位置情報通知装置

119番受信時に、通報者の位置情報を指令台に瞬時に表示するシステムです。これにより速やかに災害地点が特定され、通報から出動までの時間を短縮することができます。

・出動車両運用管理装置

消防車・救急車の位置情報を常に把握し、災害地点に一番近い車両を選んで出動させることができます。

これにより、災害地点までの所要時間を短縮することができます。



下関市・美祢市消防指令センター

今後は2市の連携を強化して、より安全な街づくりを目指します。

問合せ先 消防本部 ☎0837(52)2177

台湾南投県水里郷友好交流訪日団が美祢市長を表敬訪問

4月に友好交流の促進に関する確認書を締結しました台湾南投県水里郷から、江龍漢(こうりゅうかん)郷長をはじめとする12人の訪日団が美祢市を訪れ、美祢市長を表敬されました。

この度の来市は、11月5日(金)から9日(土)までの4泊5日で山口県や福岡県を視察する行程の中で、最初に美祢市を訪問されたものです。

表敬訪問では、村田市長が、今年8月に実施した美祢市ふるさと人材育成事業において、市内の中学生が水里郷を訪問し、ホームステイの体験など水里郷の中学生と交流をさせていただいたこと



水里郷の訪日団の皆さんと村田市長



歓談中の江龍漢郷長と村田市長

についてお礼を述べると、江龍漢郷長から、今度は水里郷の子供たちに日本の生活を体験させたい、また、来年2月に南投県で開催される台湾ランタンフェスティバルへ村田市長にお越しいただきたいとの話があり、終始和やかな雰囲気のもとで歓談が行われました。

訪日団は、その後美祢市内に宿泊をし、翌日は秋芳洞や秋吉台を視察して、本市が誇る大自然の造形美を満喫されました。

第1回美祢市子ども・子育て会議の 審議内容についてお知らせします。

平成25年10月22日(木)第1回美祢市子ども・子育て会議が開催されました。まず市長が今回出席された委員の人に委嘱状を交付しました。そして今回の会議開催までの状況や経緯等を説明した上で、美祢市にふさわしい子育て支援のあり方を審議いただき、「子ども・子育て支援事業計画」の策定に向けた活発な意見を委員の皆さんにお願いしました。

出席委員の皆さんが所属やこの会議で取り組んでいきたい思いなどを自己紹介され、会長に倉永健造委員（美祢市民生委員児童委員協議会児童福祉部会長）、副会長に羽根一孝委員（美祢市社会福祉協議会地域福祉係長）が選出されました。

議事として子ども・子育て支援新制度について、美祢市における子育て環境の現状と課題について、ニーズ調査の実施について委員の方が積極的な発言をされました。ニーズ調査については調査分析および審議について熟考する必要があるため、早い段階でニーズ調査を行いたいことを事務局が説明し、各委員が了承されました。

今後の会議開催日程については今年度中に2回を予定しています。



会長に選出された倉永健造委員



会議の様子

問合せ先 地域福祉課 ☎0837(52)5228

「東大寺サミットinみね」 「長登銅山跡」 PRゆるキャラの名前を募集

「国指定文化財・長登銅山跡」のある美東地域で長年親しまれてきた大仏の赤ちゃんをイメージしたキャラクターが、この度市制施行5周年記念事業の一環として誕生しました。この大仏の赤ちゃんは、来年の秋に美祢市で開催する「東大寺サミットinみね」のPR大使として活躍します。

そこで市民に親しまれる名前を募集します。

①応募方法

応募箱に備え付けている応募用紙に所定の事項を記入し応募箱へ直接投入、または必要事項【①ゆるキャラの名前②氏名③住所④電話番号⑤年齢（学年）】を記入してハガキ、メールで送付（※応募は1人1回です。）

・ 応募箱の設置場所

美祢市役所本庁1階受付、美東・秋芳総合支所1階窓口、大仏ミュージアム

・ ハガキ・メールの送付先

〒754-0213 美祢市美東町長登610番地 大仏ミュージアム

【✉naganobo@c-able.ne.jp】

②応募締切

平成26年1月15日(木) ※ハガキについては当日消印有効

③結果発表

市報及び市のホームページなどで、ゆるキャラの名前、採用された人の氏名を公表します。

なお、採用された人の中から抽選で記念品を贈呈いたします。



問合せ先 大仏ミュージアム(長登銅山文化交流館) ☎08396(2)0055

平成26年度 美祿市臨時・パート職員を募集します

職種区分	一般事務 A		給食調理員				保育士 C		
	臨時		B 学校臨時	学校パート	D 保育園臨時	保育園パート	保育園臨時	保育園パート	
募集人員	一般：35人程度 学校：2人程度		2人程度	30人程度	7人程度	12人程度	20人程度	25人程度	
勤務内容	勤務場所	本庁 総合支所等	小学校 図書館 化石館等	給食調理場		保育園		保育園	
	業務内容	一般事務の補助業務 学校事務業務		給食調理の業務				保育士の業務	
	免許有無	×		×		×		○ 「応募資格」のとおり	
	応募資格	明るく健康で、意欲的な人 ○保育士については、資格を有する人（平成26年3月までに取得見込の人も含みます。） ○介護認定調査員については、介護福祉士、社会福祉士、介護支援専門員、看護師、准看護師、保健師、理学療法士、作業療法士の何れかの資格及び普通自動車第1種免許を有する人							
	雇用単価 ※1	日額 5,670円		日額 6,160円	時給 738円	日額 6,160円	時給 738円	日額 7,100円	時給 886円
	雇用期間	平成26年4月から平成27年3月まで（一般事務については、短期雇用の場合もあります。）							
	雇用条件	週5日もしくは 月15日以内		週5日	月15日程度	週5日	週3日程度	週5日	週3日程度
	1日あたりの勤務時間	7時間45分		4時間から 7時間		3時間から7時間45分			
	保険等	勤務条件により、社会保険・雇用保険・労災保険の適用となります。							
	問合せ先 ※3	総務課 ☎0837(52)1111	教育総務課 ☎0837(52)5260			地域福祉課 ☎0837(52)5228			
申込方法	申込手続 ※2	①応募申込書 申込書は、本庁1階受付、各総合支所窓口に設置しています。 また、12月1日回から市ホームページからもダウンロードできます。 ②市販の履歴書（顔写真を貼付のこと） ③資格証書等の写し（保育士または介護認定調査員を希望する場合） を下記の申込先へ提出してください。							
	申込締切	平成26年1月15日 水17時まで							
	申込先 ※3	総務課 (本庁2階)	教育総務課 (第1別館3階)			地域福祉課 (本庁1階⑩窓口)			

※1 雇用単価については、平成25年12月1日回現在のものであり、変更の可能性があります。

※2 申込をされた人には上記「申込先」の各課担当者により面接を行います。採用の結果については、平成26年2月下旬（予定）に通知します。（介助員については、平成26年3月下旬の予定です。）

※3 職種区分によって「問合せ先」と「申込先」が異なるものがありますので、ご注意ください。

《面接について》
希望の職種区分が「一般事務」（A）の申込者には、申込書を提出いただいた際に面接を行いますので、本人が直接、市役所本庁2階の総務課人事係までご持参ください。
また、「一般事務」以外（B～F）の職種を希望される人には、後日、申込先の担当課から面接日をお知らせします。

介護認定調査員 E	介助員 F
臨時	臨時
6人程度	4人程度
本庁 総合支所	小学校
要介護者の認定 に係る調査業務	特別支援に 係る業務
○ 「応募資格」のとおり	×

日額 7,330円	時給 847円
--------------	------------

週5日もしくは 月15日以内	年間150日
7時間45分	7時間

高齢福祉課 ☎0837(52)5229	学校教育課 ☎0837(52)1118
------------------------	------------------------

高齢福祉課 (本庁1階③窓口)	学校教育課 (第1別館3階)
--------------------	-------------------



申込の流れ

①応募申込書の受取

申込書は、本庁1階受付と各総合支所窓口に設置しています。また、12月1日頃から市ホームページからもダウンロードできます。



②応募申込書の提出

1月15日頃までに、希望する職種区分の「申込先」に応募申込書を提出してください。



③面接

「一般事務」(A：一般事務、学校事務 等)の希望者は、申込書を総務課に**本人が直接**持参してください。その際に面接を行います。

その他の職種を希望される人には、別に面接日をお知らせします。



④採用結果

2月下旬(予定)に、採用の結果をお知らせします。

不明な点は、各職種区分ごとの問合せ先にご連絡ください。
ご応募をお待ちしています。